

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会
(住所) 〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田 3-5-7
(TEL&FAX) 0555-22-3199

2019年12月448号

ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/>

本当のクリスマスの意味

主任司祭 内藤 聡

今年も早いものでクリスマスの季節がやってきました。日本ではもうすっかり人々の間に定着してしまったお祭りという感じがあります。ここ最近ではハロウィンも流行りだして、日本では何でもイベントにする傾向にあるようですが、クリスマスについて改めて考えていく必要があるのではと感じています。

もちろん、クリスマスになるとクリスマスツリーやイルミネーションが輝きとても綺麗に彩られます。人々はそういうのを見ながらクリスマスを感じるでしょう。しかし、多くの人はその意味を知らずに過ごしていることはとても残念に思います。

さてクリスマスはキリストの誕生、すなわち、神のひとり子キリストの誕生を思い起こす日として昔から祝われてきました。しかし、イエスがいつ生まれたか、聖書には何も詳しく書いてありません。

有力な説として、昔ローマ帝国内では、太陽崇拝が広く行われていました。ローマ暦では12月2日が冬至で、この日を太陽誕生の祝日として祝っていたそうです。教会はこの祭日を取り入れ、「正義の太陽」であるキリストの誕生の日として祝うようになったそうです。

救い主イエス・キリストの誕生の次第については、マタイやルカがそれぞれの福音書に記していますが、それがこうした目に見える祝祭となってキリスト教世界に広がっていったのでした。後には、クリスマスツリーとか、サンタクロースやトナカイ、クリスマスケーキやクリスマスカードなどいろんなものが「クリスマス」の喜びを飾りたてるために取り入れられていきます。時代を経るうちに、それぞれの地域や文化における祝い方やシンボルが、影響し合ったりして、クリスマスの祝祭の姿がますます華やかになっていったのでした。そしてついに日本にも波及して、日本固有の色々な要素も加わるようになってしまっただけで今のクリスマスというようなものになっているという感じでしょうか。

クリスマスは言うまでもなくキリスト教の祝祭です。どの福音書であれ、パウロなどの手紙であれ、あるいは黙示録であれ、新約聖書が一貫して書いていることは、「ナザレのイエスこそ、神から遣わされた真の救い主だ」ということです。まさにキリスト教信仰の中心がここにあります。この救い主の到来の喜びとそれにもとづいた生きる希望こそが「クリスマス」という祝祭を祝うもとの動機になっていると言えるでしょう。

目に見えるクリスマスという祝祭の華やかさのずっと底には、本当の「救い」に飢え乾くわたしたちの心と、それに応えようとする慈しみ深い神さまの働きかけがイエス・キリストにおいて一つになったというキリスト教本来の信仰の喜びがあるのです。私たち一人ひとりの問題として、クリスマスの本来のメッセージに心を開きながら、クリスマスという祝祭の本当の喜びに触れていくことができればと思います。

山梨地区共同宣教司牧研修会

「楽しく学ぼう集会祭儀」について

志村 好直

2019年11月17日(日)甲府教会において、14時から16時までの2時間実施されましたのでご報告致します。

富士吉田教会からは、内藤神父様を含めて11名参加しました。

スケジュールは、開催挨拶・聖歌を2曲合唱・「ミサ・集会祭儀・典礼に関するクイズ」○×方式と解答・休憩(15分)・模擬集会祭儀・質疑応答でした。

研修会冒頭に輪唱を交えての聖歌を、全員で合唱したことにより全員参加の研修スタートが出来、クイズ方式の勉強が19問題ありましたが、正解率は低かったけれど楽しく行うことが出来ました。

このあと、15分休憩のティータイム後、模擬集会祭儀を実施しました。山梨地区4教会を巡回で3名の神父様が対応される中で、今後集会祭儀が充実したものとなるように、信徒全員参加で協力して行けるようにしたいものです。既に、富士吉田教会で実施されている集会祭儀の司式者である山本一孝さんが、司式用の祭服を着用して行われました。大変有意義な時間となり良かったです。

富士吉田教会から好天に恵まれ紅葉を観ながらの一日でした。

山梨地区研修会担当

当日行われたクイズです、鉛筆を持って挑戦してみてください!!!

QUESTION

「楽しく学ぼう集会祭儀」 ミサ・集会祭儀・典礼に関するクイズ

○? ×?

※集会祭儀について

1. 集会祭儀は、「主の日」を共同体で祝う礼拝ですが、主の日とは、イエスさまが亡くなられた日のことである
2. 集会祭儀は、「ことばの典礼」と「感謝の典礼」のふたつからなる。
3. 聖体拝領が行われる集会祭儀は、ミサに代わるものである。
4. 所属する小教区でミサが行われず、集会祭儀が行われる時には、ミサが行われる隣の小教区のミサに参加した方がよい。
5. 午前中の主日のミサに参加できなかった時には、同じ小教区で午後から行われる集会祭儀に参加すればよい。
6. 集会祭儀において、助祭が司式する場合福音朗読の後、説教を行うことができる。
7. 集会祭儀は司祭不足を解消するために行われる礼拝である。
8. 集会祭儀で、聖体拝領する場合、聖体授与の臨時の奉仕者が2名いなければ、行う事ができない。

※ミサについて

9. 旧約聖書は、イエス誕生以前の古代イスラエル民族と神の事が39巻、新約聖書は、イエス誕生以後の神とキリストその弟子達と教会の事が、27巻で書かれている。

10. 主日と祭日のミサでは、旧約聖書、使徒書、福音書が読まれる。
11. ミサの第1朗読は、その日の福音書によって、選ばれている。
12. 朗読を聴く時には、手元のパンフレットの文字を目で追い、しっかり内容を理解する必要がある。
13. 答唱詩篇の詩篇の本文は、第1朗読に合わせて選ばれている。
14. 主任司祭に推薦され、司教から任命された信徒であればミサで福音朗読をすることができる。
15. 共同祈願の意向の第四類は、現地の共同体のための祈りなので誰でも個人的な祈りを捧げることができる。
16. ミサの中で一番重要なのは聖変化である。
17. 交わりの儀は、主の祈りから拝領祈願までである。

※典礼について

18. 典礼暦は、待降節第1主日から始まり「王であるキリスト」で終わる。
19. 聖霊降臨の主日の典礼色は、祭日なので白である。
20. 今日は、勉強になると思い積極的に参加しました。

ANSWER

1. ×・・・「キリストが復活された日」日曜日に一緒に集まり神の言葉を聞き神に感謝を捧げる
2. ×・・・「ことばの典礼」と「交わりの儀」
3. ×・・・集会祭儀はミサではない。ミサの代わりでもありません。
4. ×・・・自分の小教区の集いを大事にする。ミサがなくても共に集まり祈る事が大事である。
5. ×・・・主日にミサが捧げられるなら、同じ小教区で集会祭儀はできない。
6. ○・・・助祭がいれば可能、集会祭儀なら信徒でも良い。
7. ×・・・信徒が共同体として集い主の日を祝い主の日にふさわしく生きて行く事が目的
8. ○・・・1名でも問題はないが、奉仕者は自分で拝領できないので2名いればベストである。
9. ×・・・「旧約聖書」はカトリック教会においては「知恵の書」や「トビト記」など46巻。
10. ×・・・復活祭・復活節では使徒書が読まれる。
11. ○・・・主日などでは特に選ばれている。旧約と新約それぞれ繋がりをもっている。
12. ×・・・「文字を目で追う」のではなく、神の言葉に耳を向けることが大切である。
13. ○・・・答唱詩編は第1朗読を通して神の言葉を聞いた後にそれを深く味わう事が大事です。
14. ×・・・ミサでの福音朗読は、叙階の秘跡を受けた者だけである。
15. ×・・・「誰でも個人的」は×
16. ×・・・最初から最後まで大切ではあるが、聖体を頂く事が大事なので聖体拝領である。
17. ○・・・ミサの構成。開祭・ことばの典礼・感謝の典礼（交わりの儀）・閉祭
18. ×・・・「王であるキリスト」の主日では無く、その週の土曜日で終わる。
19. ×・・・「赤」
20. ○

みなさん、何問正解しましたか？

2019年度 第3回山梨地区宣教司牧委員会報告

2019年10月27日（日） 韮崎教会

1. 前回委員会議事録確認
2. 3部門について
3. 報告事項
 - ① 一粒会大会について
10月14日（月）に計画されていましたが、台風19号が接近のため大会本部より中止の連絡がありました。バスのキャンセル料はかかりませんでした。
 - ② 教区懇談会について
事前の分かち合いの議題を早目に検討すれば良かったのではないかと
内容は次回に報告します。
 - ③ こびっとプロジェクトについて
収支報告
継続して支援をしていく事を考えていく。
来年3月8日に小教区で、災害について考える日にしようと計画中です。
 - ④ 地区研修会について
11月17日（日）の内容の確認
地区委員は13時集合でお願いします。
4. 審議事項
 - ① 山梨地区 各小教区のビジョン見直しについて
 - ② 山梨地区共同宣教司牧委員会の会計について
小教区の拠出金を5%から3%に改める（2020年度より）。
次年度の活動計画と予算を当年度中に査定する。
こびっとプロジェクトの会計は地区会計に一本化する。
会計担当は出納を管理し出納帳に記録する。
5. その他
 - ① 次年度スケジュール

| | | | |
|--------|------|-------|------|
| 4月26日 | 吉田教会 | 7月26日 | 甲府教会 |
| 10月25日 | 韮崎教会 | 2月28日 | 甲府教会 |
 - ② 司教様との地区懇談会開催について
6月頃に行うよう、検討中です。

次回は2月23日（日） 甲府教会 14：00～

教会委員会記録

11月3日 16名参加

1. 11～12月の典礼について・・・別紙「こよみ」参照
2. 山梨地区宣教司牧委員会について
 - ・第3回委員会報告…別紙参照
 - ・山梨地区研修会11月17日甲府教会 参加者募集中 車は乗り合わせで行く。
 - ・こぴっとプロジェクト3月8日に災害について考える企画を検討中
 - ・山梨県民クリスマスのつどい 「未来に向かって」佐藤牧師
12月14日(土) 13:30～山梨英和大学 1000円
3. 「感謝と喜びの集い」
 - ・11月23日(土) 準備13:30～ 値段付け・豚汁作り
24日(日) 8時集合 テント張り・開店準備 他
4. 教皇ミサについて
 - ・11月25日(月) 11時 富士吉田教会出発
 - ・参加費1万円は、来週10日より集金する。
5. クリスマスについて
 - ・12月24日(火) 主の降誕夜半ミサ18時30分 幼稚園リズムホール
 - ・ 25日(水) 主の降誕ミサ10時 茶話会
 - ・本年度クリスマス献金は「くるみ福祉作業所」と「富士五湖ダルク」とする。来年度以降については、地域で活動する団体に候補にふさわしい他の団体があれば挙げて欲しい。
6. その他
 - ・園庭の大雨時の排水について
 - ・金庫が不具合があるため新しい物と入れ替える。
 - ・聖堂のマイクの調整を考える。

お願い

★ クリスマス献金 (待降節第2主日12月8日～主の降誕12月5日)

本年は忍野村で活動をしている「くるみ福祉作業所」と「富士五湖ダルク」の2団体に献金を行い、地域とのつながりを深めて参りたいと思います。

★ フードバンクへの献品 (12月1日～22日)

信徒館に箱を設置いたします。消費期限2ヶ月以上のものをお願いいたします。

★ 「教皇への献金」のお願い (11月24日から1月26日まで)

日本カトリック司教協議会より教皇フランシスコ来日にあたり、教皇への献金のお願いがありました。当教会でも募金箱を上記期間設置いたします。献金は来日のテーマである「すべてのいのちを守るため～PROTECT ALL LIFE～」を具現化する活動のために、教皇にお使いいただくためのものです。

こよみ



12月

- 1日(日) 待降節第1主日 ミサ9:30 教会委員会
 宣教地召命促進の日(献金) (聖堂掃除は河口湖・吉田地区)
- 3日(火) 日本宣教の保護者 聖フランシスコザビエル司祭(祝日)
- 6日(金) 初金曜日ロザリオ10:00ミサ10:30
- 8日(日) 待降節第2主日 子供と共に捧げるミサ9:30
 黙想会 菅原神父様(山科教会)
- 9日(月) 無原罪の聖マリア(祭日)
- 14日(土) 聖歌練習9:30
 小さき花幼稚園クリスマス会10:00富士山ホール
- 15日(日) 待降節第3主日 国際ミサ9:30 大掃除
- 22日(日) 待降節第4主日 チャン神父様(葦崎教会)
 日曜学校クリスマス会 (聖堂掃除は吉田地区)
- 24日(火) 主の降誕夜半ミサ18:30 幼稚園リズムホール
- 25日(水) 降誕ミサ 10:00 茶話会(集会室)
- 26日(木) 聖ステファノ殉教者(祝日)
- 27日(金) 聖ヨハネ使徒福音記者(祝日)
- 28日(土) 幼子殉教者(祝日)
- 29日(日) 聖家族 ミサ9:30 (聖堂掃除は有志)

 イタリア語教室 月曜10時 2・9・16日
 日曜学校 ミサ後 1・8・15・22日

1月

- 1日(水) 神の母聖マリア ミサ10:00
 5日(日) 主の公現 ミサ9:30 教会委員会

12月のミサ奉仕

| 日 | 先唱 | 聖体奉仕者 | 侍者 | 第1朗読 | 第2朗読 | 歌伴奏 |
|----|--------|-------|----|-------|-------|------|
| 1 | 東海林義夫 | 山本一孝 | 一雄 | 福永好雄 | 宮本禮子 | シスター |
| 8 | 曾根美香 | 栗原今朝夫 | 一雄 | 猪俣瞳子 | | シスター |
| 15 | 江守香代子 | — | 正人 | 英語 | ? | シスター |
| 22 | 東海林美佐子 | 東海林義夫 | 一雄 | 栗原今朝夫 | 小松二三子 | シスター |
| 29 | 東海林美佐子 | 山本一孝 | 一雄 | 渡辺幹夫 | 相沢千代子 | シスター |